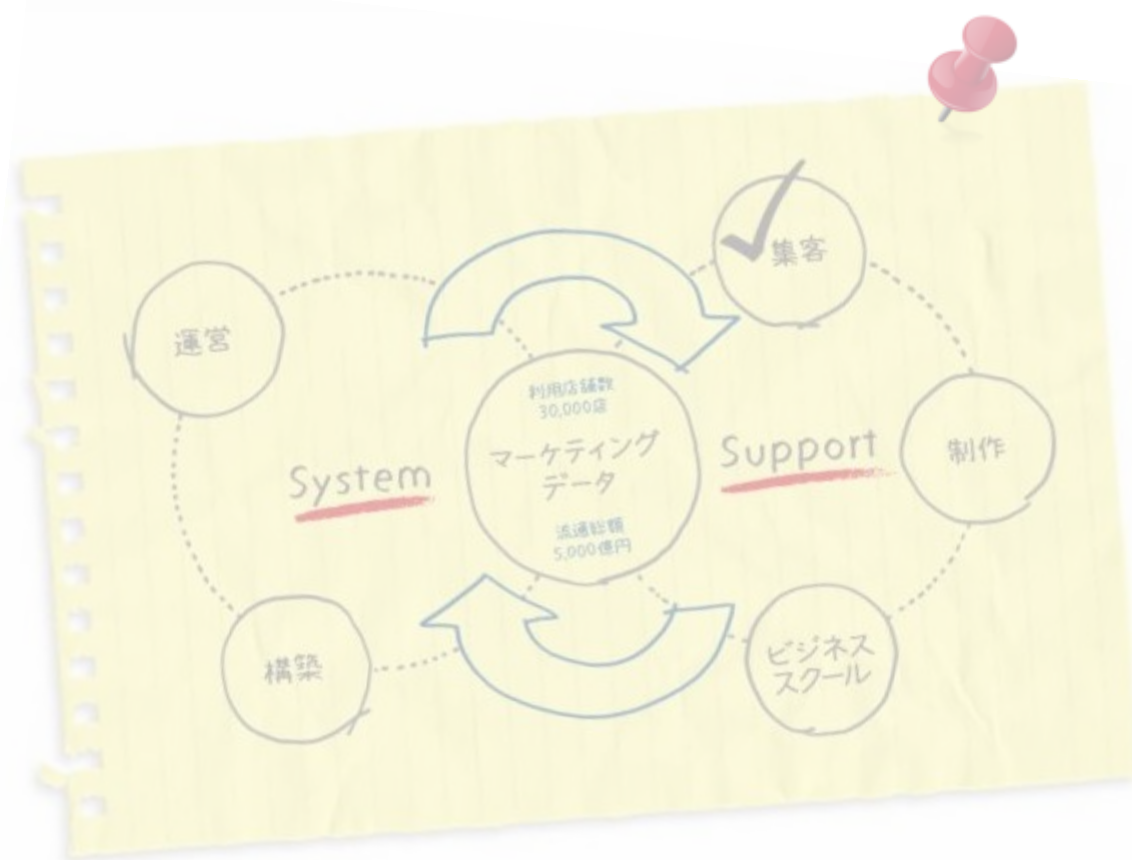


第14期 2011年度



平成24年3月期 決算説明資料

平成24年5月11日
株式会社Eストアー

- 1 概要
- 2 決算ハイライト
- 3 活動概要および
今後の課題と施策
- 4 会社と事業の概要

平成24年3月期 決算説明資料

EC-ASPの事業環境が、第2期に変遷中



それにあわせた企業に転換年度(1、2、3年目)



ソーシャル・スマホ・ビッグデータ + 歴史的蓄積データを販売力化

「インターネットで 商品を買ってみたい」

その気持ちと、売りたい商材をお持ちなら
どなたでもネットショップを開店できます。

2010年まで

今までにない未来をあなたに。

さあ“トビラ”を
開けましょう。

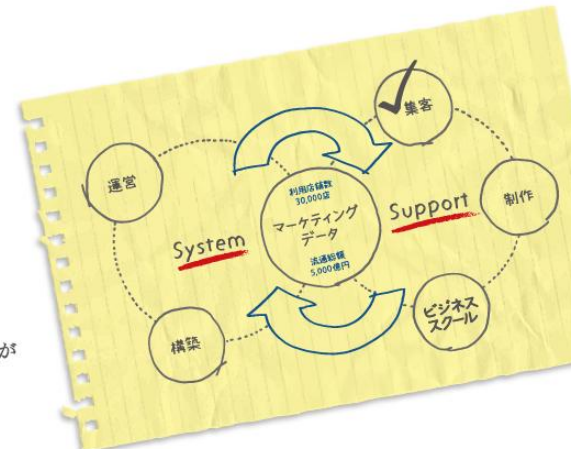


2011年から

Eストアーは、システム屋でもサポート屋でもありません

システムがサポートにつながっています
サポートがシステムにつながっています
だから、成果が出るのが特徴です

12年、1億取引、5千億円の蓄積されたデータすべてが
たった今の、あなたのお店のために
システムとサポートになって稼働しています



Eストアーはアプリケーションサービスプロバイダー（ASP）ではありません。
マーケティングデータから、システムとサポートを提供し、お店の売上を倍増、
利益を創出するための、マーケティングサービスプロバイダー（MSP）です。

インターネットという、データに精緻で正確なマーケティングが重要であり、
そして可能であることを知っているのが、
全球にそれを活かす、店舗集客を上げることをする会社です。

受けたきた、Eストアーマーケットを全国にフィードバックした製品が、
Eストアーショップのラインアップとオプション群です。

Eストアーは、マーケティングプロバイダーです

連結損益	百万円	前年同期比増減
売上高	5,337	—
ストック	2,378	—
フロウ	1,684	—
その他	1,274	—
営業利益	497	—
経常利益	503	—
当期純利益	280	—

※1. 当期より連結会計を適用しているため、前年同期比については記載していません。

※2. 売上高／その他に子会社売上高を含めています。

売上高	ストック	サービス利用料 月額料金
	フロウ	代行料各種 店舗売上連動
	その他	受託事業など 請負関連
		広告事業 WEBマーケティング

当期よりプレジジョンマーケティング社を連結子会社化
2011/6/30～2012/3/31 9ヶ月間を連結

売上高 53.3億円

プレシ社売上高 10.8億円

プレシ社売上高の割合 20.4%

営業利益 4.9億円

プレシ社損益 △15百万円

のれん償却 △3百万円

経常利益 5.0億円

当期純利益 2.8億円

単体損益	百万円	前期比増減
売上高	4,250	+4.5%
ストック	2,378	-5.2%
フロウ	1,684	+13.7%
その他	188	+135.1%
営業利益	516	-14.4%
経常利益	524	-11.5%
当期純利益	280	-14.6%

業界伸張なみの売上増

積極投資による利益減(人材、事業投資)

売上高 42.5億円 (対前年比 +4.5%)

営業利益 5.1億円 (対前年比 △14.4%)

フロウ売上続伸

自社販路がフロウ売上に寄与

売上高 16.8億円 (対前年比 +13.7%)

構成比 39.6% (対前年比 +3.2%)

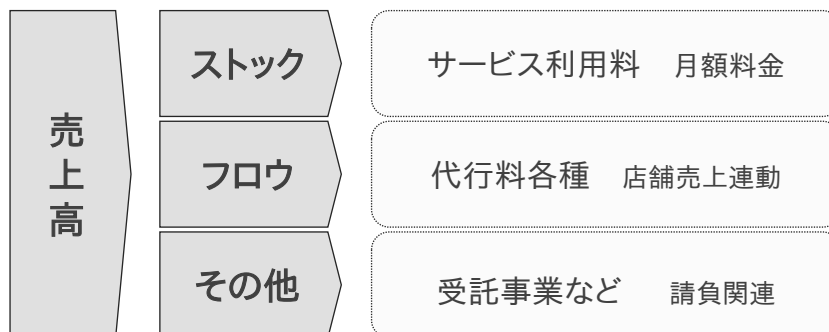
自社販路経由の獲得に注力

2年メドで可能な限り依存販路を縮小

契約数減からストック売上にはしばらくマイナス影響を見込む

自社販路顧客の店舗売上の拡大施策により

将来的にフロウ売上により更なるプラス



累計契約数・前年比

累計 32,773 契約 前年比 -14,489		自社販路	依存販路
		19,467 +509	13,306 -14,998
ショップ系 サービス	29,110 -1,513	18,104 +546	11,006 -2,059
ホスティング系 サービス	3,663 -12,976	1,363 -37	2,300 -12,939

流通額・前年比

930億円

△15億円
1.6%減

受注件数・前年比

799万受注

+50万受注
6.8%増

自社販路(高収益性)が伸長

自社販路 509件増

依存販路 14,998件減

…… OEM先の自社製品への切替による

ショップ系が伸長

ショップ系 1,513店減 29,110店

ホスティング系 12,976サイト減 3,663サイト

合計 14,489契約減 32,773契約

流通額 930億円(対前年比 1.6%減)

受注件数 799万件(対前年比 6.8%増)

…… 震災の影響による一時的な流通額減

…… 一部大型店舗の解約による流通額減

当社収益への影響は限定的

開店屋10年から売上屋10年に改革中。伴う積極的な投資を継続

足下施策

創業以来の改革を実施

ASP業から集客コンサル業へ拡張

広告事業強化

GoogleAdWords認定リセラー契約

プレジジョンマーケティング社連携

連結子会社化し集客ノウハウを享受

機能強化

安定高速のための機材増強、技術者採用

しかし障害が多発し顧客信頼が低下

スマートフォン・SNSへの対応

Estore コネクト

Estore モバイル

中期施策

店舗との「血の通った関係」を構築

適切な店舗繁盛策を提供できる体制づくり

顧客ステータスデータベースの整備を継続

製品面

トラフィック爆発に対応

商流発生の第二世代システムを開発

新子会社設立による新規事業開発

組織面

シンプル化による意思決定速度アップ

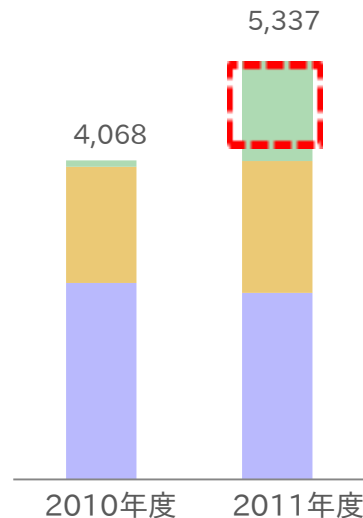
幹部若返りと若手の抜擢

- 1 概要
- 2 決算ハイライト
- 3 活動概要および
今後の課題と施策
- 4 会社と事業の概要

平成24年3月期 決算説明資料

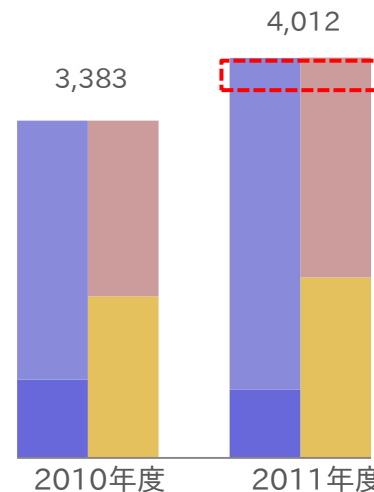
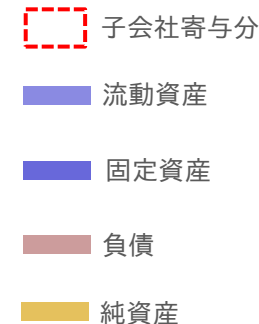
売上高と構成

(単位:百万円)



貸借対照表

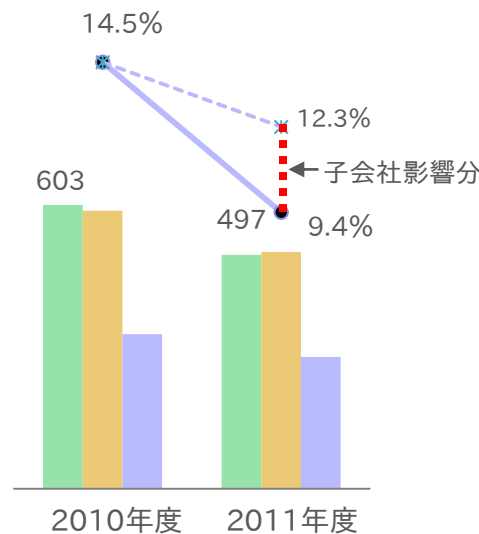
(単位:百万円)



プレシジョンマーケティング社との連結開始

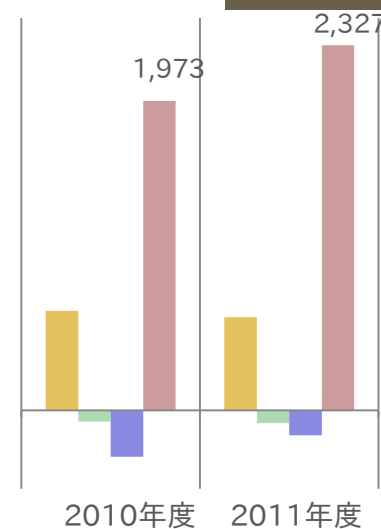
損益計算書

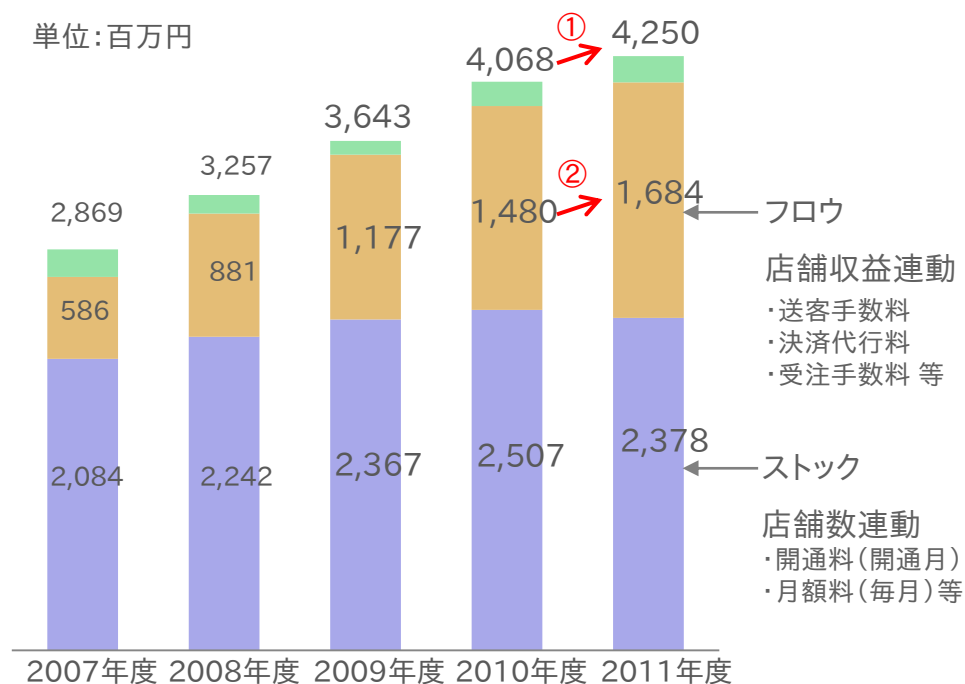
(単位:百万円)



キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)





① 売上高は引き続き増大 (前年比 104.5%)

② フロウシェア拡大 (36.4% → 39.6%)

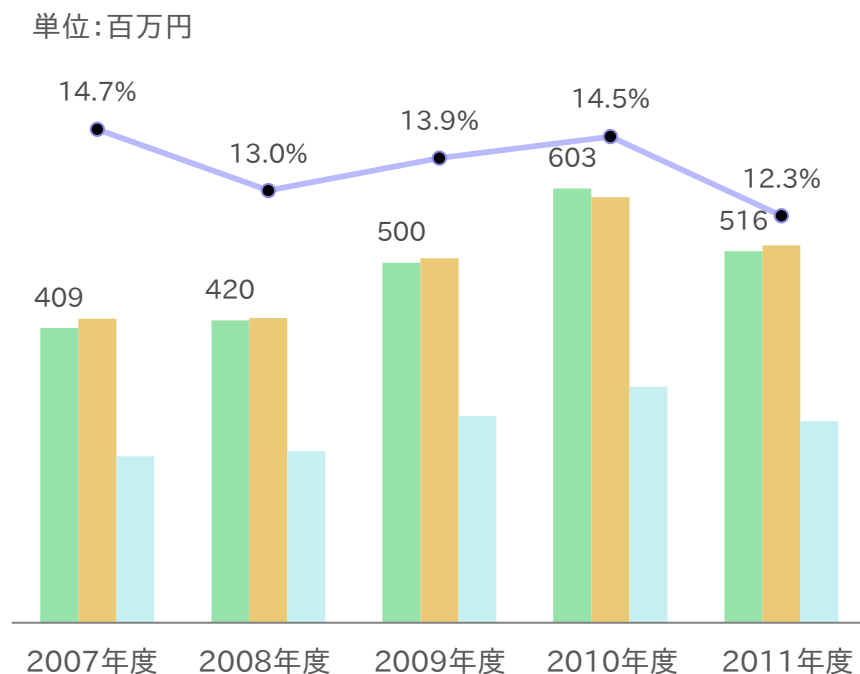
- ・ 自社販路店舗への支援強化により
フロー売上(店舗売上連動)は伸長
ー フロー売上が増大 前年比 113.7%
- ・ スtock売上が減少
ー 依存販路顧客数の減少(計画通り)

売上高(構成)推移

	2007年度 第10期	2008年度 第11期	2009年度 第12期	2010年度 第13期	2011年度 第14期	前年比
売上高	2,869	3,257	3,643	4,068	4,250	104.5%
ストック	2,084	2,242	2,367	2,507	2,378	94.8%
フロー	586	881	1,177	1,480	1,684	113.7%
その他	197	133	99	80	188	235.1%

積極投資による計画的利益減

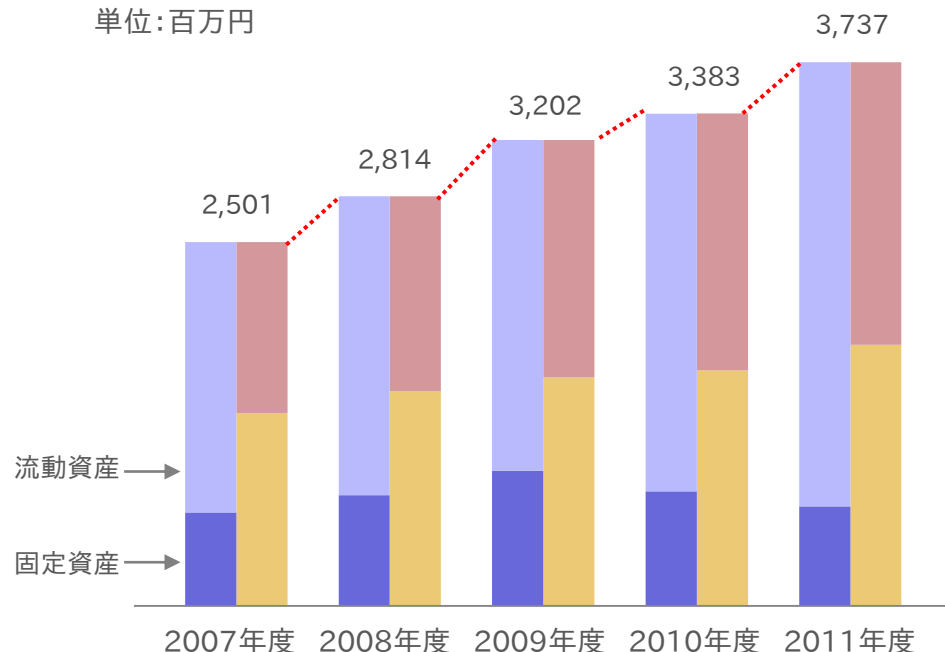
- ・ 人材関連 + 91百万円
 - 技術系 25名 → 35名
 - コンサル系 0名 → 10名
 - 同時に社員化促進
 - 社員化率 63% → 79%
- ・ システム関連 + 60百万円



営業利益・経常利益・当期純利益・経常利益率

	2007年度 第10期	2008年度 第11期	2009年度 第12期	2010年度 第13期	2011年度 第14期	前年比
営業利益	409	420	500	603	516	85.6%
経常利益	422	423	506	591	524	88.5%
当期純利益	231	238	287	328	280	85.4%
経常利益率	14.7%	13.0%	13.9%	14.5%	12.3%	—

単位:百万円



事業規模の成長に伴う安定的な拡大

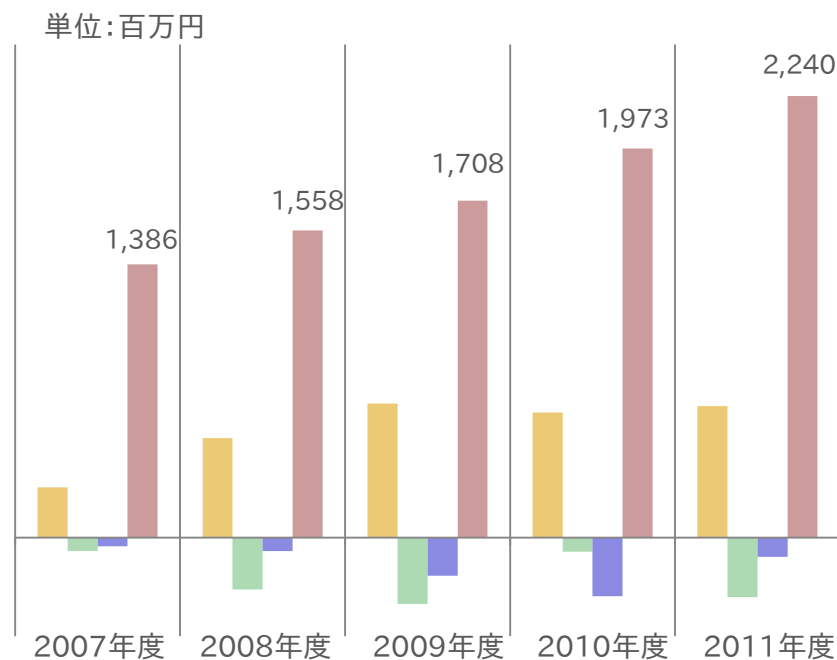
資産 3,737百万円 前期末比 + 354百万円

- ・ 顧客売上の成長に伴い
決済代行預り金が増大
＜預り金＞
前期末 1,204百万円 → 当期末 1,461百万円
- ・ 現預金をグループ内で有効活用
－ 広告事業の媒体前払いに必要な資金

資産、負債・純資産の推移

	2007年度 第10期	2008年度 第11期	2009年度 第12期	2010年度 第13期	2011年度 第14期	前期末比
資 産 の 部	2,501	2,814	3,202	3,383	3,737	110.5%
負 債 の 部	1,175	1,338	1,631	1,764	1,941	110.1%
純 資 産 の 部	1,326	1,476	1,571	1,619	1,795	110.9%

〔百万円、百分率〕



事業蓄積キャッシュを事業投資と株主還元

期末残高 2,240百万円 前期末比 + 267百万円

営業活動CF … + 666百万円

投資活動CF … △ 303百万円

システム投資 … △ 174百万円

子会社(広告事業)・

関係会社(EC人材事業)への投融資 … △ 215百万円

財務活動CF … △ 97百万円

配当金の支払 … △ 97百万円

キャッシュフローの推移

	2007年度 第10期	2008年度 第11期	2009年度 第12期	2010年度 第13期	2011年度 第14期	前年比 (増減)
営業活動	254	505	680	634	666	31
投資活動	△69	△264	△336	△72	△303	△230
財務活動	△44	△69	△193	△297	△97	199
期末残高	1,386	1,558	1,708	1,973	2,240	267

- 1 概要
- 2 決算ハイライト
- 3 活動概要および
今後の課題と施策
- 4 会社と事業の概要

平成24年3月期 決算説明資料

ECの環境シフトに対応するための、抜本的な行動改革を実施中。

開店の10年から、売上げの10年に対応。これに伴う積極的な投資を継続

- 施策面
- ・ 一巡したECの在り方から、第二楽章への転換施策 続行。
 - ・ ソーシャルによる導線変化と消費時間変化への対応。

- 製品面
- ・ 施策に準ずる。
 - ・ 安定高速を最優先。

- 財務面
- ・ 2012にひきつづき、BSをPL化してゆく。

- 組織面
- ・ 若返りと、ジャッジ速度アップ。

- 1 概要
- 2 決算ハイライト
- 3 活動概要および
今後の課題と施策
- 4 会社と事業の概要

平成24年3月期 決算説明資料

設立年月日	1999年2月17日
資本金	5億2,332万円
発行済株式総数	51,636株 内、自己株式数 9,111株
本社	東京都港区西新橋1-10-2
従業員	143名 前期末比1名増 正社員127名、契約・派遣社員・アルバイト16名
代表者	石村 賢一
株式市場	4304 大阪証券取引所ジャスダック市場 2001年9月19日上場
32,773顧客	29,110店舗 + 3,663サイト